

平成16年度トレーサビリティ開発実証事業 採択団体一覧

消費・安全政策課

採択団体名	課題名 (実証試験対象品目)	概要	連絡担当者	参加団体(一部)		
				生産	加工流通	店舗
T - Engine フォーラム	ユビキタスID技術を用いた、統合型食品トレーサビリティシステムの開発実証 (青果物、食肉、加工食品)	ユビキタスの最先端技術(既存の複数種類のRFIDを読み書きできる携帯端末、超小型RFID等)を利用し、既存のシステムが包括できる連邦型(Federated)ユビキタス情報システムを開発。	T - Engineフォーラム (YRPユビキタスネットワーク研究所) 副所長 越塚 tel 03-5437-2270	静岡県温室農協他、東京、栃木、宮城等の生産者	東京青果(株) (株)ミートコンパニオン (株)サン・フルーツ (株)二幸	(株)京急ストア (株)三越
農産規範基準研究会	農場から食卓にいたる農産物の食品危害を最小にする適正規範とデータ管理システムの開発実証 (青果物、養殖水産物)	ICタグ、バーコード、二次元コードを読み取ることが可能な携帯電話を活用し、特に、生産段階の食品リスクを少なくするためのシステムを開発。全国400以上の生産、流通関連団体、1000以上の小売店が参加。	イオン(株) 農産商品開発部部長 高橋 tel 043-212-6796	JA鹿児島きもつき JA尾鈴 JAはまゆう 山田水産(株)	ホクレン (株)ナックス 宮崎経済連 (株)八代トマト流通センター 京都青果合同(株)	イオン(株) 京都果物商業協同組合
農林水産食品産業トレーサビリティシステム協議会	ユビキタスIDと連携する多様な品目と生産から消費者に至る多様な流通形態に対応した食品トレーサビリティシステムの実証 (青果物、鶏肉)	ロット等を認識する既存のコード(UCODEとJAN、EDI等)をそのまま生かして接続可能とし、生産管理情報、物流情報等の既存業務に関する情報とも連携するシステムを開発。	青果物EDI協議会 (株)山武渡辺 tel 03-3486-2151	(社)日本食鳥協会 (社)日本施設園芸協会 丸紅畜産(株) JAあがつま 全国農業協同組合連合会	(財)日本冷凍食品検査協会 (社)日本卵業協会 青果物EDI協議会 丸紅畜産(株) 横浜丸中青果(株)	コープさっぽろ 東都生協 (株)東急ストア